

美しい森林づくり全国推進会議 社団法人女子プロゴルフ協会が担う 美しい森林づくりへの活動

「美しい森林づくり全国推進会議」の構成団体で、
女子プロゴルフ界の健全な発展に取り組んでいる社団法人 日本女子プロゴルフ協会。
会長を務める樋口久子さんに、おもな活動内容や
「美しい森林づくり全国推進会議」での役割、今後の展望などを伺いました。

**ゴルフを通じて少しでも
緑化推進に役立ちたい**

社団法人日本女子プロゴルフ協会は一九六七年に四一名の女子プロゴルファーの誕生でスタートし、昨年の一〇月で創設四〇周年を迎えました。私たちの協会は、女子プロゴルファーの資質の向上並びにゴルフ技術、ルール及びマナーの研究、指導を行なうことにより、女子プロゴルフ界の健全な発展を図るとともに国民の心身の向上及び国際親善に

寄与することを目的としています。

現在、日本の女子プロゴルフ界は、数多くのスター選手が次々に登場し、大変な隆盛期を迎えていると思います。こうした今でこそ、私たちはそれに浮かれることなく地に足の着いた取組を模索し実施していかなければならないと思っています。本年の日本女子プロゴルフ協会のスローガンは「女性らしく華やかで力強くそして感動を与えるトーナメント」です。躍進の若手だけでなく、中堅、ベテラン選手も加わって、ファンの皆さんの感動を誘う質の高い試合を提供できることを確信しています。

私たちはゴルフを通じて何か社会に還元したいと考えています。普段のトーナメント会場では選手が協力しあって、サイン色紙、サイン入り大会ポスター、オンネームボール、グッズなどの販売を行ない、収益金の一部を緑の募金へ寄付させていただいています。微力ではありますが、役立てていただけたらと思っています。また、毎年、全国植樹祭、育樹祭などのイベントには必ず参加させていただいており、本年度も五月一〇(土)・一一日(日)に東京都・日比谷公園で行なわれる「森林の市」に参加いたします。会場ではチャリティーでグッズを販売したり、ゴルフのパートナーを指導するコーナーを設置して、みなさんに楽しんでもらいたいと思っています。このような活動を通じて少しでも「美しい森



会長を務める樋口久子さん



1



2



3



4

一人でも多くの子供たちに ゴルフと緑に触れる機会を

林づくり」、緑化推進に協力できればと思っ
ています。

私たちはジュニアゴルフの普及活動も行
なっています。一人でも多くの子供たちにゴ
ルフと緑（芝）に触れる機会を提供するため
に、毎年、夏休みに全国各地のトーナメント
会場で四歳から一二歳までを対象に体験教室
を開催していて、今年で一一年目を迎えます。
ゴルフ場は木を伐採したりして、環境に良く

ないような言われ方をします。コースを作る
にあたっては一度は木を伐採しますが、その
後は植樹をしています。ゴルフ場になつてい
るから緑がたくさん残る訳です。子供たちに
ゴルフ場は広くて自然もたくさんあって、こ
んなに気持ちのいい場所とつてゴルフは
もらっています。子供たちにとつてゴルフは
遊びなので、芝生の上に虫がいると追いか
けていきます。普段、都会に住んでいる子供さ
んも多くて、自然に触れるいい機会だと思
います。今後もこのような活動を続けていき
たいと思っております。

社団法人 日本女子プロゴルフ協会

1967年に創立。会員数は833人。女子プロゴルファーの資格の認定、女子プロゴルフ指導者の養成及び資質の向上、ゴルフの技術・ルール及びマナーに関する調査・研究・指導、女子プロゴルファーによる試合の開催及び後援、ゴルフ用品の品質適性に関する検査・証明及び推薦などの事業を行っている。

<http://www.lpga.or.jp/>

- 1：リピーターも多い「サマーキッズデー」「キッズゴルフデー」
- 2：女子プロゴルファーが丁寧に指導
- 3：コースに出た子供たちは雄大さに感動
- 4：初めてクラブを握るとい子供も多い。ティーを地面にさす時も真剣です